

発掘された山口 巡回展



山口県埋蔵文化財センター
マスコットキャラクター

ほっちょるん

観覧無料

2026. 6. 27  土 → 7. 26  日

《開館時間》9:00～17:00

《休館日》月曜日・祝日・7.21  火

令和6年度調査成果の展示

山口県埋蔵文化財センターが令和6年度に整理を実施した笛給西寺遺跡の出土品等を展示します。笛給西寺遺跡は、防府市大崎にある平安時代後期から鎌倉時代を中心とする集落跡です。

遺物の出土状況



柱根



土師器杯



土師器杯

〔れきみんコーナー〕山陽小野田市松山窯跡出土品

山陽小野田市内の遺跡「松山窯跡」から出土した、さまざまな形の須恵器を紹介します。



〔特集展示〕発見から50年 宮ヶ久保遺跡

発見から50年を迎えた宮ヶ久保遺跡（山口市徳佐）の出土品を紹介します。多量に出土した木器が目立りますが、この遺跡は山口県を代表する弥生時代後半期の集落遺跡でもあります。今回は、これまで展示されたことのない土器・石器などから、この遺跡を読み解きます。



弥生土器

〔関連事業〕発掘された山口巡回展記念講演会

日時：7/3  金 13:30-15:00

会場：山陽小野田市民館（栄町9番25号）第1・2会議室

演題：「須恵器に刻まれた謎の記号

ーその意味と役割を探るー」

講師：岡田 裕之 氏 （公財）山口県ひとづくり財団
山口県埋蔵文化財センター次長兼事業課長

※ 講演会終了後に、展示会場でギャラリートークを行ないます。

定員：60人 要申込み（先着順）

申込方法：①電話 0836-83-5600

②Web申請（専用申込フォーム）

インターネットでのお申し込みはこちらから



申込期間：6/10  水 9:00 - 7/2  火 12:00

※ 定員に達した場合、その日の17:00に受付を終了します。

※ 休館日を除く開館時間中（9:00-17:00）にお電話ください。



令和8年度山口県埋蔵文化財センター埋蔵文化財公開普及事業

山陽小野田市歴史民俗資料館企画展

発掘された山口 巡回展



みどころ
ポイント

※展示内容は変更になる場合があります。

令和6年度調査成果の展示 笛給西寺遺跡

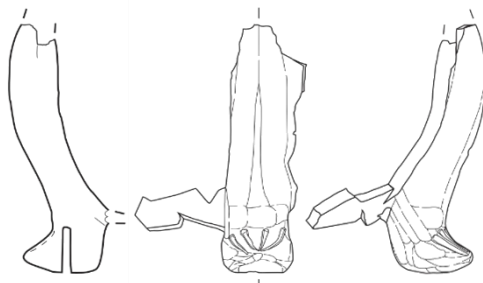


バレン状石製品

穴の開いた石鍋を修理するのに使いました。



三足壺の脚部(獣脚) 壺に獣の脚をデザイン?!



天目碗の破片

有力な人物が
住んでいた?!

〔特集展示〕発見から50年 宮ヶ久保遺跡



九州系の土器

九州・山陰・北陸など遠方各地と交流があったことがわかります。

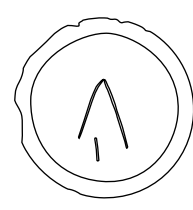
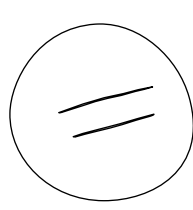
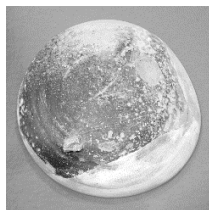
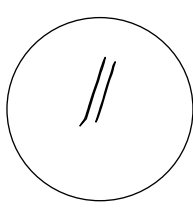


山陰系の土器



ヒスイ製勾玉
(新潟系魚川)

〔れきみんコーナー〕山陽小野田市松山窯跡出土須恵器



何か刻まれているのがみえるかな? 詳しく知りたい人は記念講演会に参加してみませんか。

山陽小野田市歴史民俗資料館

〒756-0802 山陽小野田市栄町9番21号 TEL: 0836-83-5600

<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/>



【開館時間】 9:00～17:00

【休館日】

月曜日(祝日の場合、その翌平日も休館)
祝日(土曜日の場合は開館、月曜日を除く翌平日が休館)
年末年始(12月27日～1月5日)

【交通アクセス】

電車 JR小野田線「南中川駅」下車、徒歩約7分。

バス バス停「硫酸町」下車、徒歩約3分。

車 山陽自動車道小野田ICより約10分。(無料駐車場有、大型バス可)

